

令和4年7月11日

環境サポーターズの皆さま

生命地域妙高環境会議事務局

火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査事業ボランティア募集のご案内

日頃から、当会議の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

令和2年度から大規模試験区を設置し継続しているライチョウ生息地回復調査事業のボランティア募集のご案内です。昨年は試験区内でライチョウの親子が確認されるなど、営巣地としての復活が期待される結果が出ております。火打山のライチョウを守るため、令和4年度も下記のとおり事業を実施いたしますので、多くのかたのご協力をお願いします。

記

- 1 日 程 令和4年8月24日（水）から26日（金）まで
※高谷池ヒュッテ宿泊による二泊三日
※期間内の一部参加も可
- 2 集 合 令和4年8月24日（水）午前10時30分 高谷池ヒュッテ集合
- 3 解 散 令和4年8月26日（金）午後 1時00分 高谷池ヒュッテ解散
- 4 作業内容 火打山山頂直下及びライチョウ平におけるイネ科植物の刈り取り作業
※作業概要については、別紙のとおり
- 5 持ち物 登山装備一式、軍手、カマ若しくはハサミ（イネ科植物刈取用）
※原則、支給されるものはありません。すべての用品を持参してください。
- 6 費用等 旅費、宿泊費を含めた全ての費用は参加者負担です。高谷池ヒュッテの宿泊予約は参加申込にもとづいて事務局で行いますが、宿泊費は高谷池ヒュッテで各自お支払いください。
※令和4年度からテント場も予約制になりました。事務局で予約します。
※テント泊の場合、ヒュッテで食事をとることはできません。各自でお持ちください。
※宿泊人数に限りがあることから、お申し込み多数の場合、参加いただけない場合があります。
- 7 お申込み 令和4年8月10日（水）正午までに、別紙申込書を郵送、ファクス、Eメールのいずれかで事務局へ提出してください。
- 8 その他 ヒュッテ宿泊時、環境省からのライチョウ談話を予定しています。ここでしか聞けないリアルな体験談をお楽しみください。

【お問い合わせ・お申込み先】

〒944-8686 妙高市栄町5番1号 生命地域妙高環境会議（妙高市役所環境生活課内）担当：後藤
電話 0255-74-0033 fax0255-73-8206 E-mail:kankyoseikatuka@city.myoko.niigata.jp

ライチョウ生息地回復事業 作業の内容

※令和3年度事業の内容に沿ってご説明しておりますので、今年度の事業実施にあたり内容を一部変更する場合があります。

1日目

集合場所は「高谷池ヒュッテ」です。
ご自身のペースで朝出発してください。
ガイドマップだと火打山登山口から高谷池ヒュッテまで「3時間35分」の行程です。
高谷池ヒュッテで点呼や行程説明をします。
集合は10:30、昼食、休憩後12:00に作業現場に向けて出発します。



みんなで作業現場へ向かいます。
ライチョウ平までは45分、山頂直下までは1時間30分です。どちらの作業現場かは、参加とりまとめの後、班分けをいたします。
宿泊用の荷物などはヒュッテに置いていくので、作業に必要なものや水等のみをお持ちください。



移動の途中、ライチョウに会えるかもしれません。
※ライチョウ平にて。中央の小さい鳥がライチョウです。



作業現場に到着です。
現場において、イネ科植物の除去の仕方などを具体的に説明します。



作業を開始します。
写真は、山頂直下でイネ科植物をカマやハサミで刈り取りしているところです。
傾斜地で長時間の作業になりますので、安全を優先しご自身のペースで実施してください。



作業終了後、ヒュッテに帰ります。
夕食が17:30からですので、山頂直下を16:00頃出発します。
夕食の後は、環境省からのライチョウ保護活動の談話を予定しています。他の地域の活動内容や保護活動の難しさなどをお話しさせていただき予定です。



2日目

翌日は6時15分頃出発します。
天狗の庭の朝靄です。
昼食は作業現場になるので、持っていきます。



※作業内容は2日目、3日目とも、1日目の繰り返しを予定しています。班分けや作業現場などは事業の進捗により随時変更します。

3日目

3日目の作業は11時頃の終了を予定しており、その後、ヒュッテに戻り解散です。昼食後13:00に下山を開始すると、2時間30分くらいで登山口まで帰れます。疲れが出るころですので、気を付けてください。



※皆様のご都合に合わせて、行程の内一部の参加も可能です。ご相談ください。